

4 アウトレット クラウドリブーター MZK-SS04

ユーザーズ・マニュアル





目次








目次.....	2
安全上のご注意.....	3
本製品を安全にご利用いただくために.....	3
おことわり.....	6
■ ご注意.....	6
■ 著作権等.....	7
■ RoHS 対応.....	7
■ 商標について.....	8
■ 本マニュアルの目的.....	8
第 1 章 はじめに.....	9
1.1 本製品の特長.....	9
1.2 同梱物.....	9
1.3 各部の名称とはたらき.....	10
1.4 製品の登録.....	11
第 2 章 電源制御を行う.....	15
2.1 電器機器の接続.....	15
2.2 ネットワークの接続.....	15
2.3 電源の ON と OFF.....	16
2.4 詳細設定.....	17
第 3 章 その他の機能.....	25
3.1 電カグラフ.....	25
3.2 再起動.....	26
3.3 WOL(Wake On LAN)送信.....	26
3.4 LED 点灯機能.....	26
3.5 ファームウェア(FW)更新.....	26
第 4 章 製品仕様.....	27
第 5 章 お問い合わせ先.....	28
● サポート Q&A 情報(FAQ、よくある質問と答え).....	28
● オンラインマニュアル.....	28
● 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ.....	28
● 製品に関するお問い合わせ(ご質問/お見積りフォーム).....	29
● その他.....	29













安全上のご注意








本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。
これによって人が負傷されたり、死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、死亡につながる恐れが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が負傷されたり、物的損傷を引き起こす恐れが想定される内容を示しています。

 警告	
 禁止	アウトレットには、電気ストーブ・電熱器など、無人で稼働した時に、火災・感電・傷害の危険を生ずるおそれがある電気器具・機器類は接続しないでください。
 禁止	本製品に接続した電気器具・機類の突然の稼働によって傷害の生ずるおそれがある場合、および周囲が発火するおそれがある場合は、本製品への接続を禁止します。
 禁止	事情や危険を知らずに容易に触れられる環境では、突然の稼働によって感電や傷害の危険のおそれのある電気器具・機器類の接続を禁止します。
 厳守	通信回線の故障などにより遠隔制御が行えなくなった場合でも安全状態が維持される、連続運転可能な電気器具・機器のみを接続してください。
 厳守	機器の近傍にいる人が危険を感じた場合に、機器を容易に停止できるよう、本製品は、本製品に接続する機器の近傍に設置し、かつ、本製品のアウトレットから機器の AC コードを容易に取り外せる状態を保ってください。
 厳守	接続される機器の安全性に関しては、接続される機器の USB 等のアウトレットにも遠隔操作によって危険がないことを確認してください。

 <p>強制指示</p>	<p>必ず付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を使用してください。 付属品または指定以外の AC アダプタ(または電源ケーブル)の使用は発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。また付属の専用 AC アダプタ(または電源ケーブル)を他の機器に転用しないでください。</p>
 <p>強制指示</p>	<p>AC アダプタ(または電源ケーブル)の取り扱いを守ってください。 AC アダプタ(または電源ケーブル)に加熱や無理な曲げ、引っ張ったりするなどといった行為はしないでください。発煙、感電、火災、または製品の誤作動や故障などの原因となります。 また、AC アダプタ(または電源ケーブル)を抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。 範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>本製品を分解、改造しないでください。 感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。また改造は法律で禁止されています。</p>
 <p>強制指示</p>	<p>コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは直ちにに取り除いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>水濡禁止</p>	<p>本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。 本製品に液体がこぼれることで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>煙が出たり、異臭がしたら直ちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用することで、感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>濡手禁止</p>	<p>本製品を濡れた手で触れないでください。また事前に指輪、腕時計などの装身具を外しておいてください。 これらの状態で本製品に触れると感電、火災、または製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>本製品を重ねて設置しないでください。 本製品が加熱し、感電、火災、または本製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 <p>触手禁止</p>	<p>雷のときは本製品や接続されているケーブル等に触れないでください。 落雷による感電の原因になります。</p>
 <p>強制指示</p>	<p>本製品は小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています。 本製品は物理的・論理的に規模の大きなネットワークや、一般的ではない環境または目的で使用した場合、正常に動作しない可能性があります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>金融機器、医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。</p>

 注意	
 禁止	<p>本製品を次のような場所で使用や保管しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●直射日光の当たる場所 ●暖房器具の近くなどの高音になる場所 ●温度変化の激しい場所 ●湿気やほこりの多い場所 ●振動の多い場所や不安定な場所 ●静電気が多く発生する場所 ●油煙や湯気があたる場所 ●腐食性ガスの発生する場所 ●壁の中などお手入れが不可能な場所 ●強い磁気や磁波が発生する装置が近くにある場所
 禁止	<p>本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 本製品の誤作動、故障などの原因となります。</p>
 プラグを抜く	<p>移動させるときは AC アダプタ(または電源ケーブル)を外してください。 必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。</p>
 強制指示	<p>お手入れの際は以下の内容に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
 強制指示	<p>定期的にデータのバックアップを行ってください。 本製品のご利用にかかわらず、パソコンのデータのバックアップを定期的取得してください。 万一不測の事態が発生し、不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったときの回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。</p>
 禁止	<p>RJ-45 ポートのある製品は、以下の内容に注意してください。 RJ-45 ポートには電話線コネクタを差し込まないでください。本製品が損傷する場合があります。</p>

おことわり

■ ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、弊社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

■ 著作権等

- ユーザーズ・マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社に帰属します。ユーザーズ・マニュアルの記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどございましたら、弊社までご連絡ください。
- ユーザーズ・マニュアルの記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■ RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的とし、プラネックスコミュニケーションズでは、EU(欧州連合)の RoHS 指令準拠を始めとし、環境汚染物質の削減を積極的に進めております。

■ 商標について

- ・ プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- ・ その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本マニュアルの目的

本製品をご利用いただき誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

第1章 はじめに

1.1 本製品の特長

- インターネット経由で遠隔地から電源制御
- ルーター設定不要で遠隔で設定、操作が可能
- クラウドで複数台の本製品を一括管理
- PING、PORT による死活監視、自動再起動
- シャットダウンコマンド、WoL によりサーバーを安全に再起動
- 最大8つのタイマーでスケジュール機能による電源制御
- 消費電力の測定・監視、設定したしきい値による電源制御
- 各種イベント発生時にメールによる通知

1.2 同梱物

パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

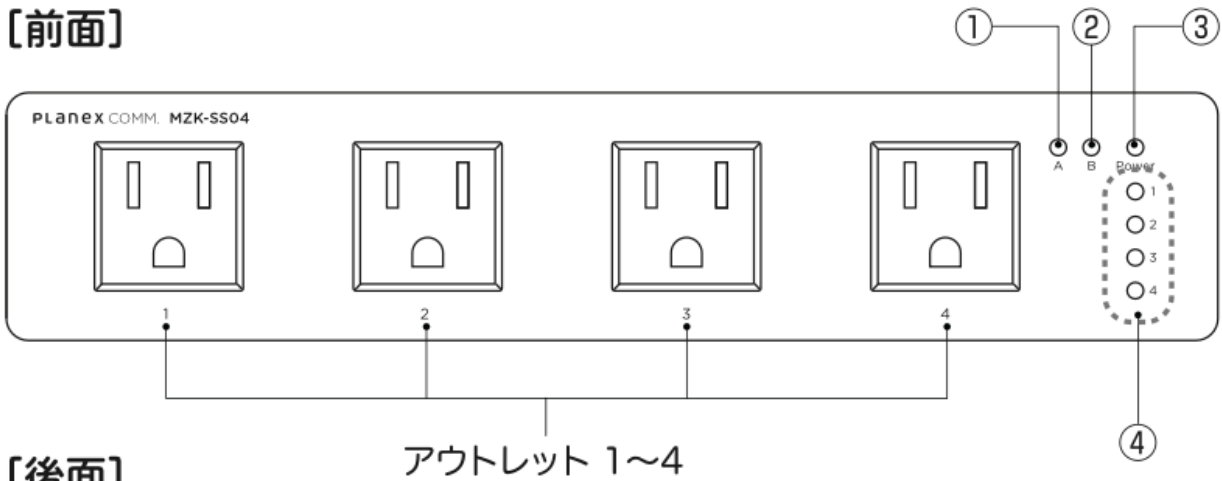
- MZK-SS04(本製品)
- 電源ケーブル
- スタートガイド
- はじめにお読みください(保証書含む)

※ パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

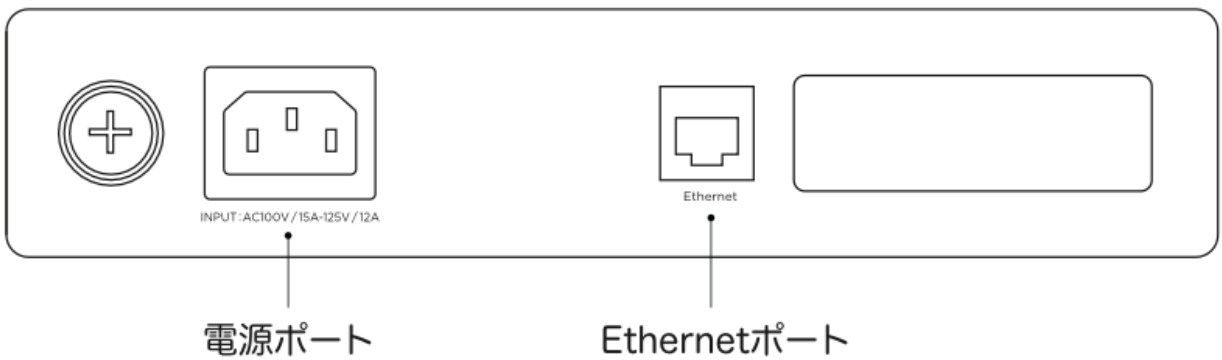
1.3 各部の名称とはたらき

本製品各部の名称とはたらきについて説明します。

〔前面〕



〔後面〕



電源ポート

Ethernetポート

名称	機能説明
①ステータス LED A	<ul style="list-style-type: none"> ●起動完了時に 5 秒間、黄色に点滅します。 ●消費電力監視機能を設定中は緑色に点灯します。 ●消費電力監視機能でイベントが発生したときは赤色に点灯します。 ●LED 点灯機能実行時は 60 秒間、黄色に点滅します。
②ステータス LED B	<ul style="list-style-type: none"> ●起動完了時に 5 秒間、黄色に点滅します。 ●ping, port 監視機能を設定中は緑色に点灯します。 ●ping, port 監視機能でイベントが発生したときは赤色に点灯します。 ●LED 点灯機能実行時は 60 秒間、黄色に点滅します。
③Power LED	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品の電源が ON のときに緑色に点灯します。
④アウトレット LED 1~4	<ul style="list-style-type: none"> ●対応するアウトレットの電源が ON のときに緑色に点灯します。 ●対応するアウトレットの電源が OFF のときに消灯します。
⑤アウトレット 1~4	本製品で電源制御する機器の電源ケーブルを接続します。
⑥電源端子	付属の電源ケーブルを接続します。
⑦Ethernet ポート	本製品をネットワークに接続するための LAN ケーブルを接続します。

1.4 製品の登録

1. アカウント作成

同梱のスタートガイドに従って、プラネックスクラウドサービスにユーザーアカウントを作成してください。

アカウント作成ページ <https://svcipp2.planex.co.jp/iot/wp-login.php?action=register>

The screenshot shows the registration page for Planex Cloud Service. At the top, it says "Planex Cloud Service" and "ユーザー登録" (User Registration). Below this, there are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "メール" (Email). A note states "登録確認のメールが送信されます。" (A confirmation email will be sent). A blue "登録" (Register) button is positioned to the right of the email field. At the bottom, there are links for "ログイン | パスワードをお忘れですか?" (Login | Forgot your password?) and "利用規約 | プライバシーポリシー" (Terms of Use | Privacy Policy). A language selector is set to "日本語" (Japanese) with a "変更" (Change) button.

2. ログイン

作成したユーザー名、パスワードで、プラネックスクラウドサービスにログインしてください。

ログインページ <https://svcipp2.planex.co.jp/iot/>

The screenshot shows the login page for Planex Cloud Service. At the top, it says "Planex Cloud Service". Below this, there is a single input field labeled "ユーザー名またはメールアドレス" (Username or email address). Below that is a "パスワード" (Password) field with an eye icon to toggle visibility. A checkbox labeled "ログイン状態を保存する" (Save login state) is present. A blue "ログイン" (Login) button is to the right of the checkbox. At the bottom, there are links for "登録" (Registration), "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?), and "利用規約 | プライバシーポリシー" (Terms of Use | Privacy Policy). A language selector is set to "日本語" (Japanese) with a "変更" (Change) button.

3. デバイスの登録

「デバイス新規登録ボタン」を押し、デバイス登録画面において、必要事項を入力し、デバイスを登録してください



デバイス新規登録

お客様が購入された製品のシリアル番号、MACアドレス、お支払い情報を入力してください。
半角英数でご入力ください。

新規登録

パッケージ

MZK-SS04(標準品) ▼

「MZK-SS04 通常品」は登録1年後から年額8000円（税込8800円）のご使用料を申し受けます。お支払い情報をご登録されることにより、1年ごとの自動更新となります。登録後にご使用を停止する場合は[デバイス情報]メニューよりキャンセルが可能です。

シリアル番号

MACアドレス

 : : : : :

出力ポート名 1-4 ※各20文字まで(後で編集可能)

1: 2: 3:
4:

お支払い情報 ※MZK-SS04(3~6年パック)を選択した場合は入力不要です

[カード情報を入力する](#)

以下の、ご利用規約、プライバシーポリシーもご確認頂き、同意される場合のみ、次にお進みください。

[ご利用規約](#)

4. デバイスリスト

製品の登録を完了すると、登録しているクラウドリブーターがデバイスリストに表示されます

ON
OFF
再起動
デバイス新規登録
ログ

全選択

アウトレット#1

モデル名	MZK-SS04		PORT	OK	MACアドレス	
FW Version	v1.02	<input checked="" type="checkbox"/> ON	消費電力	3.3 W	グローバルIPアドレス	
接続	オンライン			01:00	ローカルIPアドレス	192.168.109.102
				-		

アウトレット#2

モデル名	MZK-SS04		PING		MACアドレス	
FW Version	v1.02	<input checked="" type="checkbox"/> ON	消費電力	0 W	グローバルIPアドレス	
接続	オンライン			-	ローカルIPアドレス	192.168.109.102
				-		

アウトレット#3

モデル名	MZK-SS04		PING		MACアドレス	
FW Version	v1.02	<input checked="" type="checkbox"/> ON	消費電力	0 W	グローバルIPアドレス	
接続	オンライン			20:30	ローカルIPアドレス	192.168.109.102
				21:33		

アウトレット#4

モデル名	MZK-SS04		PING		MACアドレス	
FW Version	v1.02	<input checked="" type="checkbox"/> ON	消費電力	0 W	グローバルIPアドレス	
接続	オンライン			09:30	ローカルIPアドレス	192.168.109.102
				-		

5. デバイス情報

有効期間や API 情報など、クラウドリブーターの情報を確認したい場合は、「デバイス情報」よりご使用中の機器の情報を参照してください



使用期限が終了したデバイスで[再開]ボタンが表示されている状態で、[再開]ボタンをクリックすると新しく使用を開始することができます。

登録したカードを変更、または期限切れのカードを更新する場合、[更新]ボタンより行います。

有効期限内に使用をやめる場合は、[キャンセル]ボタンでキャンセルができます。キャンセルすると、その日以降の課金は行われませんが、使用開始1年以内にキャンセルし再度再開する場合、新しい試用期間は再開した日付から1年後までとなります。

第2章 電源制御を行う

本製品に電器機器を接続して、電源の制御および監視を行います。



- インターネットに接続できるネットワーク環境をあらかじめ用意してください。
- 本製品を有線で接続できる LAN ルーターを用意してください。

2.1 電器機器の接続

本製品前面のアウトレットに電源制御したい電器機器を接続します。

本製品のアウトレットの出力は合計で1500Wです。

接続する機器の合計消費電力が1500Wを超えないようご注意ください。

2.2 ネットワークの接続

本製品背面の Ethernet ポートに LAN ケーブルを接続します。

本製品は IP アドレスを DHCP により自動取得します。

2.3 電源の ON と OFF

各アウトレットのスイッチアイコンをクリックすると、電源の ON と OFF が行えます。

The screenshot displays a management interface for four outlets. At the top, there are control buttons: ON, OFF, 再起動 (Restart), デバイス新規登録 (Register New Device), and ログ (Log). Below these, a '全選択' (Select All) checkbox is present. Each outlet card includes a selection checkbox, a refresh icon, a power icon, a lightbulb icon, a download icon, and a graph icon. The outlet information is as follows:

Outlet	Model Name	FW Version	Connection	Power Status	Power Consumption	Time	MAC Address	Global IP	Local IP
アウトレット#1	MZK-SS04	v1.02	オンライン	ON	3.3 W	01:00	[Redacted]	[Redacted]	192.168.109.102
アウトレット#2	MZK-SS04	v1.02	オンライン	ON	0 W	-	[Redacted]	[Redacted]	192.168.109.102
アウトレット#3	MZK-SS04	v1.02	オンライン	ON	0 W	20:30 21:33	[Redacted]	[Redacted]	192.168.109.102
アウトレット#4	MZK-SS04	v1.02	オンライン	ON	0 W	09:30	[Redacted]	[Redacted]	192.168.109.102

複数のアウトレットを同時に制御する場合は、チェックボックスにチェックを入れ、OFF、ON、再起動、のいずれかをクリックします。

This close-up shows the control buttons at the top of the interface. The 'ON', 'OFF', and '再起動' (Restart) buttons are highlighted with a red box, indicating they can be used to control multiple outlets simultaneously.

2.4 詳細設定

1. アウトレット名をクリックすると、詳細設定画面が開き、電源制御の詳細設定を行うことができます

アウトレット#1

ステータス

モデル名	MZK-SS04	<input checked="" type="checkbox"/> ON	MACアドレス	
FW Version	v1.02		グローバルIPアドレス	
接続	オンライン		ローカルIPアドレス	192.168.109.102

📁 デバイス名 ※20文字まで

アウトレット#1

PING/PORT監視

⊕ PING/PORT監視

PORT監視 ▼

🕒 PING/PORT間隔 秒

⚙️ PING/PORT無反応回数 回で通知

🔗 接続先 ※IPアドレスのみ設定可能

🔗 PORT番号 ※PORT監視のみ

⊕ 動作設定 ▼

✉️ メール通知 OFF

2. ステータス

ステータス

モデル名	MZK-SS04		MACアドレス	
FW Version	v1.02		グローバルIPアドレス	
接続	オンライン		ローカルIPアドレス	192.168.109.102

🔒 デバイス名 ※20文字まで

アウトレット#1

[接続]

クラウドリブーターがネットワークに接続され、通信ができているかどうかを表示します。

[MAC アドレス] [グローバル IP アドレス] [ローカル IP アドレス]

クラウドリブーターの MAC アドレス、IP アドレスを表示します。

[FW バージョン]

クラウドリブーターのファームウェアバージョンを表示します。

[デバイス名]

各アウトレットの名称を変更できます。

3. PING/PORT 監視

PING/PORT監視

PING/PORT監視

PING監視

PING/PORT間隔

5 秒

PING/PORT無反応回数

1 回で通知

接続先 ※IPアドレスのみ設定可能

192.168.110.1

PORT番号 ※PORT監視のみ

0

動作設定

何もしない

メール通知

OFF

電源OFF前スクリプト実行

OFF

スクリプト実行後電源制御開始するまでの時間(分)

0

サーバープロトコル

TELNET

サーバー接続ポート番号 ※ポート番号のみ設定可能

0

ユーザー名 ※

パスワード ※

秘密鍵ファイル(SD上) ※

スクリプトファイル ※

SSHログイン時のパスワード入力プロンプト ※

[PING/PORT 監視]

監視の種類を PING 監視、PORT 監視から選択します。

PING 監視では監視する機器に ping パケットを送信し応答を確認します。

PORT 監視では監視する機器の指定したポート番号に TCP パケットを送信し応答を確認します。

[PING/PORT 間隔]

パケットを送信する間隔を設定します。

[PING/PORT 無反応回数]

無反応が何回続いたら動作を開始するかを設定します。

[接続先]

監視すべき機器の IP アドレスを設定します。

[PORT 番号]

PORT 監視で監視対象とするポート番号を設定します。

例えば、HTTP サーバーの状態を監視したい場合はポート 80 を設定します。

[動作設定]

無反応時の動作の種類を設定します。

給電 ON、給電 OFF、再起動(給電 OFF→ON)、通知、再起動後 WOL 送出手が選択できます。

[メール通知]

動作発生時にメールを送信することができます。

[電源 OFF 前スクリプト実行]

ON に設定すると、電源 OFF 処理を実行する前にサーバーなどの機器で任意のスクリプトファイルを実行して、安全に機器のシャットダウンを行うことができます。

スクリプトファイル実行時には本製品が TELNET または SSH で機器にログインして、機器上にあらかじめ用意されているスクリプトファイルを実行します。

シャットダウンコマンドなどを記述したスクリプトファイルを機器上に作成してください。

スクリプトファイル実行を行う場合は、以下の設定を行ってください。

[スクリプト実行後電源制御開始するまでの時間(分)]

スクリプトファイルの実行を開始してから電源 OFF を実行するまでの時間を設定します。スクリプトの処理に時間がかかる場合に設定します。

[サーバープロトコル]

機器にログインするときのプロトコル TELNET または SSH を設定します。

[サーバー接続ポート番号]

TELNET または SSH で接続するときのポート番号を設定します。

通常 TELNET ではポート 23、SSH ではポート 22 を設定します。

[ユーザー名][パスワード]

機器にログインするときのユーザー名およびパスワードを設定します。

[秘密鍵ファイル]

SSH で秘密鍵を使用したログインをしたい場合に秘密鍵ファイルのファイル名を設定します。

- 秘密鍵ファイルは別途用意した microSD カードにコピーしてください。
本製品背面左側のプラスネジで固定されているカバーを外すと microSD スロットがあります。
microSD スロットに秘密鍵ファイルをコピーした microSD カードを差し込んでください。

[スクリプトファイル]

実行するスクリプトファイルのパス名およびファイル名を設定します。

[SSH ログイン時のパスワード入力プロンプト]

SSH でログインする場合は、パスワード入力時に表示されるプロンプトを設定してください。

スクリプトファイル実行機能を使用する場合はあらかじめ以下をご確認ください。

- ネットワーク上の他のコンピュータから TELNET または SSH でログインできること。
SSH ログインの場合は、このときにパスワード入力時のプロンプトをメモしておいてください。
- ログイン後に、用意したスクリプトファイルが実行でき、シャットダウン処理が正常に終了すること。
- スクリプトファイル実行開始から、処理が終了するまでに要する時間。

4. 消費電力

消費電力が設定値を上回ったとき、下回ったときの動作設定を行います。上限値、下限値ともに W 単位で指定します。

消費電力

消費電力

3.3 W

上限値	下限値
123 W	0 W
動作設定	動作設定
何もしない	何もしない
メール通知	メール通知
OFF	OFF
電カグラフ	

[上限値] [下限値]

動作を開始する消費電力の上限値および下限値を設定します。

[動作設定]

上限値、下限値を超えたときの動作の種類を設定します。
給電 OFF、再起動(給電 OFF→ON)、通知、が選択できます。

[メール通知]

動作発生時にメールを送信することができます。

[電カグラフ]

電カグラフ画面に移動します。

5. タイマー

タイマーで動作設定を行います。

タイマーには 1～4 があり、それぞれ[時刻1]と[時刻2]の 2 つ、最大 8 つまで設定できます。

タイマー 1

○ 時刻1

 :

📅 曜日設定

 月 火 水 木 金 土 日

⊕ 動作設定

☑ メール通知

○ 時刻2

 :

📅 曜日設定

 月 火 水 木 金 土 日

⊕ 動作設定

☑ メール通知

タイマー 2

○ 時刻1

 :

📅 曜日設定

 月 火 水 木 金 土 日

⊕ 動作設定

☑ メール通知

○ 時刻2

 :

📅 曜日設定

 月 火 水 木 金 土 日

⊕ 動作設定

☑ メール通知

[時刻 1] [時刻 2]

タイマーの動作する時刻を設定します。

[曜日設定]

タイマーの動作する曜日を設定します。複数の曜日を指定できます。

[動作設定]

タイマー時刻になったときの動作の種類を設定します。

給電 ON、給電 OFF、再起動(給電 OFF→ON)、通知、が選択できます。


[メール通知]

動作発生時にメールを送信することができます。

6. 遅延実行

電源 ON 動作の遅延時間を秒単位で設定します。

遅延実行

 遅延時間 ※0～600秒,-1に設定するとOFF状態への移行を抑制します

5 秒

各アウトレットごとに設定できます。

例えば、アウトレット 1～4 にそれぞれ、0、5、10、15と設定し、全アウトレット同時に給電 ON を実行した場合、5秒ずつ間隔を開けて ON することができます。

また、-1を設定した場合は、アウトレットが給電 OFF 状態に移行することを抑制します。

給電 OFF したくない機器を誤操作などにより OFF にすることを防ぎます。

(再起動については抑制しません。)

7. 完了通知

指定した動作の完了時にメールで通知を行います。

完了通知

 以下の動作が完了したらメールでお知らせします。

- 給電がONになったとき
- 給電がOFFになったとき
- 給電機能が再起動 (OFF→ON) されたとき
- PING送信先IPアドレス宛にWake On LANが送信されたとき
- クラウドリブーターのファームウェアが更新されたとき
- クラウドリブーターの設定が変更されたとき

8. 設定の適用

設定が終了したら[適用]ボタンをクリックします。

第3章 その他の機能

3.1 電力グラフ

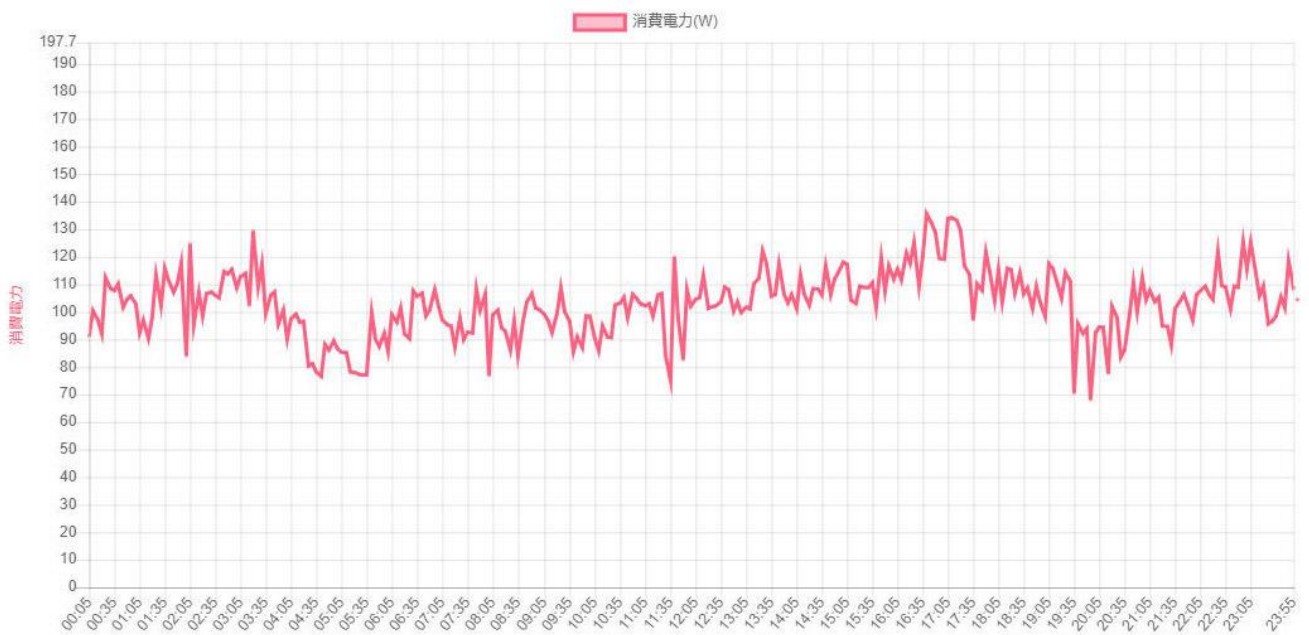
デバイスリスト画面で[電力グラフ]アイコンをクリックすると消費電力のグラフを表示できます。



電力グラフ

グラフを表示する日時を選択してください。

2024-03-05



データ保存(CSV)

電力グラフのライン上をクリックすると1時間分の表示に切り替わります。

[データ保存(CSV)]ボタンをクリックすると電力データを CSV 形式で保存できます。

3.2 再起動

デバイスリスト画面で[再起動]アイコンをクリックするとアウトレットの給電を OFF→ON します。



3.3 WOL(Wake On LAN)送信

デバイスリスト画面で[WOL 送信]アイコンをクリックすると、PING/PORT 監視機能で監視対象に設定した機器に WOL パケットを送信します。



3.4 LED 点灯機能

デバイスリスト画面で[LED]アイコンをクリックするとステータス LED A,B が60秒間、黄色に点滅します。
本製品を複数台使用しているときに個体の判別に使用します。



3.5 ファームウェア(FW)更新

デバイスリスト画面で[FW 更新]アイコンをクリックすると本製品のファームウェア更新を行えます。
更新するファームウェアバージョンを選択して[更新する]アイコンをクリックします。



第4章 製品仕様

型番	MZK-SS04
有線部仕様	
対応規格	IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3i(10BASE-T)
インターフェース	RJ-45 × 1ポート
ハードウェア仕様	
電源電圧	100~125V
消費電力	最大5W
定格容量	100V/15A~125V/12A (最大 1,500W)
アウトレット	4ポート
LED	アウトレット×4, ステータス×2, Power×1
外形寸法	約 220(W) × 215(D) × 49(H) mm
重量	約 1550g
動作時環境	温度:0~40°C
	湿度:10~90%(結露なきこと)
保存時環境	温度:-30~70°C
	湿度:10~95%(結露なきこと)
保護回路	ヒューズ(15A)
スマート機能仕様	
操作方法	クラウド
搭載機能	電源制御, 電源制御遅延実行, 電源OFF抑制, シャットダウンスクリプト実行, LED表示, 死活監視(Ping, Port), 状態メール通知, 消費電力測定, スケジュール, WOL送出、ファームウェア更新
その他	
保証期間	1年間

注意事項

- ※ 製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
最新情報は、弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp>)を参照ください。

第5章 お問い合わせ先

●サポート Q&A 情報 (FAQ、よくある質問と答え)

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。
お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

●オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/download/index_manual.shtml

●技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

<お問い合わせフォーム>

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付:24 時間

<サポートダイヤル>

0570-064-707

受付:月～金曜日、10～12 時、13～17 時(※祝祭日および弊社指定の休業日を除く)

<FAX>

0570-088-194

受付:24 時間

●製品に関するお問い合わせ〈ご質問/お見積もりフォーム〉

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

●その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

<http://www.planex.co.jp/>

上記内容は 2024 年 3 月現在の情報です。
内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。